

平成30年度  
**事業報告**

自 平成30年 4月 1日  
至 平成31年 3月31日

一般社団法人 保険者機能を推進する会

# I 一般社団法人保険者機能を推進する会の概況

## 1. 設立年月日

平成13年5月10日（法人登記 平成22年12月22日）

## 2. 定款に定める目的

保険者機能の原点は、被保険者・被扶養者のために、

- ・ 良質な医療を確保する
- ・ 保険料を効率的に活用する
- ・ 保健事業に代表される健康づくりを推進する

ことにあり、この実施・実現が保険者の使命である。

本会は、保険者自身が集い、参画し、この保険者の使命の実施・実現のため、保険者機能の研究とその具体的方策の実行を目的とする。

## 3. 定款に定める事業内容

- ① 保険者機能に関わる各種調査・研究等
- ② 組合健保の役職員に必要な知識、スキル、モラル向上のための研修等
- ③ 公的医療保険の制度上または運営上の改善、改革を要請する活動等
- ④ 保険者機能を効果的、効率的に発揮するための会員健保組合間並びに関係団体等を含めた連携および共同事業の推進
- ⑤ その他、定款に定める目的を達成するために必要な事業

## 4. 会員の状況

| 種 類   | 平成31年3月末 | 平成30年3月末 | 増 減  |
|-------|----------|----------|------|
| 正 会 員 | 103組合    | 96組合     | 7組合増 |
| 準 会 員 | 1団体      | 1団体      | 増減なし |

## 5. 事務所の状況

主たる事務所：東京都千代田区神田北乗物町 11 番地 乗物町第一ビル 4 階

電話番号 03-5577-5411 F A X 03-5577-5413

E-mail [hokensha@kino-suishin.org](mailto:hokensha@kino-suishin.org)

ホームページ <http://www.kino-suishin.org/>

## 6. 役員等に関する事項（平成31年3月31日現在）

| 役 職     | 氏 名      | 常勤・非常勤の別 | 現 職                          |
|---------|----------|----------|------------------------------|
| 代表理事会長  | 飯 住 宗 広  | 非常勤      | 丸 井 健 康 保 険 組 合<br>常務理事      |
| 代表理事副会長 | 宇田川 昭 彦  | 非常勤      | ヤマトグループ健康保険組合<br>常務理事        |
| 理事副会長   | 青 山 尚 弘  | 非常勤      | リクルート健康保険組合<br>常務理事          |
| 理事副会長   | 木村(沼越)園子 | 非常勤      | 日本ビューレット・ハッカード健康保険組合<br>常務理事 |
| 理事副会長   | 篠 原 正 泰  | 非常勤      | 富士フィルムグループ健康保険組合<br>常務理事     |
| 理事副会長   | 播 磨 俊 郎  | 非常勤      | 野村証券健康保険組合<br>常務理事           |
| 理 事     | 秋 山 実    | 非常勤      | 日本航空健康保険組合理事長                |
| 理 事     | 宇治野 進    | 非常勤      | 三菱電機健康保険組合<br>常務理事           |
| 理 事     | 内 田 好 宣  | 非常勤      | 日立健康保険組合<br>常務理事             |
| 理 事     | 岡 良 廣    | 非常勤      | 資生堂健康保険組合<br>常務理事            |
| 理 事     | 加 藤 進 治  | 非常勤      | パナソニック健康保険組合<br>常務理事         |
| 理 事     | 小 宗 邦 彦  | 非常勤      | B I J 健康保険組合<br>常務理事         |

|     |         |     |                        |
|-----|---------|-----|------------------------|
| 理 事 | 武 内 俊 明 | 非常勤 | イオン健康保険組合<br>常務理事      |
| 理 事 | 鳥 潟 美夏子 | 非常勤 | 日本マクドナルド健康保険組合<br>常務理事 |
| 理 事 | 藤 代 勉   | 非常勤 | 三菱健康保険組合<br>常務理事       |
| 監 事 | 糸 井 政 次 | 非常勤 | 大和証券グループ健康保険組合<br>常務理事 |
| 監 事 | 熊 木 健 次 | 非常勤 | ニコン健康保険組合<br>常務理事      |

(注) 1. 平成30年度中に就任した理事及び監事

平成30年6月26日開催の第16回定時社員総会において、新たに宇田川昭彦氏が副会長に、播磨俊郎氏が理事にそれぞれ就任しました。また、平成31年3月20日開催の第17回定時社員総会において、新たに飯住宗広氏が代表理事会長に、宇田川昭彦氏が代表理事副会長に、播磨俊郎氏が副会長に、秋山実氏、岡良廣氏、小宗邦彦氏、鳥潟美夏子氏が理事に、糸井政次氏が監事にそれぞれ就任しました。

## 2. 平成30年度中に退任した理事及び監事

| 退任日         | 氏名    | 退任時の役職                          |
|-------------|-------|---------------------------------|
| 平成30年12月14日 | 太田 芳文 | 理事<br>近畿日本ツーリスト健康保険組合常務理事       |
| 平成31年3月20日  | 小玉 道雄 | 代表理事会長<br>日本アイ・ビー・エム健康保険組合理事長   |
| 平成31年3月20日  | 鵜飼 雅信 | 代表理事副会長<br>グラクソ・スミスクライン健康保険組合顧問 |
| 平成31年3月20日  | 児玉 成志 | 理事<br>花王健康保険組合理事長               |
| 平成31年3月20日  | 井崎 恵介 | 監事<br>東京海上日動健康保険組合理事長代理         |

## 3. 特別顧問の委嘱

平成28年度第4回定例理事会の議決を得て委嘱された特別顧問が在任中です。

- 特別顧問 武田 節夫 (初代事務局長)
- 特別顧問 安倍 孝治 (第3代会長)
- 特別顧問 満 生 忍 (第4代会長)
- 特別顧問 徳 永 一夫 (第5代会長)

## 7. 職員に関する事項

| 職員数 | 職種   | 勤続年数 |
|-----|------|------|
| 1名  | 事務局長 | 4年   |

## Ⅱ 事業の状況

### 1. 事業の経過及び成果

#### (1) 会員数の動向

平成30年度末の正会員は、前年度末96健保組合であったのに対して、年度中に7健保組合が増加し103健保組合になりました。準会員は、1団体で増減はありませんでした。

#### (2) 財務状況

平成30年度の正味財産合計は、前年度から47,241円減少した7,096,632円になりました。正味財産のうち、現預金は5,720,692円でした。会員数増加の影響もあり、現預金は前年度から289,719円増加しました。

経常収益は、前年度から519,653円増加して17,688,581円になりました。会員数の増加により受取会費が764,000円増加したことが主たる要因となります。事業費収入は、第7回保険者機能推進全国大会の費用規模は前回とほぼ同等でしたが、女性の健康研究会によるシンポジウム開催時に野村証券健康保険組合様のご厚意による会場ご提供のおかげで参加費を安く設定することが出来た等の事情もあり、前年比274,350円減少となりました。

経常費用は前年度から562,289円増加して17,665,822円になりました。事業費は4,156,160円で、前年度比442,657円の減少となりました。女性の健康研究会のシンポジウムの費用をおさえられたことが、事業費支出についても好影響となっています。給与手当は前年度とほぼ同等の63,403円減少となりました。また、会員数増加や事業拡大による事務局負担増加に伴い、平成29年度途中から派遣契約をいたしました。今年度は年間通じての契約であったため、業務委託費として、前年比728,436円増加の2,411,765円が計上されました。なお、全国大会準備等に関わる人件費相当分の給与手当、および業務委託費の一部を、管理費から事業費支出に振替をおこなっています。そちらにつきましては、計算書類の収支計算書に関する注記に記載しておりますので、ご参照下さい。また、会全体としての活動の活発化、効率化のため、平成29年度途中からオンラインストレージ「どこでもキャビネット」を採用いたしました。平成30年度は年間通じての利用となった為、システム管理費が前年度比185,220円増加となりました。更に、事務所のデスクトップPCが古くなり、事務局の業務効率に著しいマイナスの影響を及ぼしていた為、Windows10対応のPCを2台購入したことにより、事務費は前年

比 266,713 円増加の 625,571 円となりました。租税公課は法務局への登記に必要な収入印紙等の費用で、役員の交替が多かった為、前年度比 31,200 円増加の 41,800 円となりました。

正味財産期末残高 7,096,632 円は、受取会費の 49%相当です。また現金預金の期末残高は受取会費の 39%相当で、内部留保額として適正と考えます。

### (3)研究会活動

平成30年度は、レセプト・健診データ分析研究会、健診事業のあり方研究会、特定保健指導応用研究会、女性の健康研究会、シニアの健康研究会、たばこ対策研究会、ポピュレーションアプローチ研究会、柔整問題研究会、くすり研究会、扶養認定基準研究会の10の研究会が設置されました。

レセプト・健診データ分析研究会は、今年度も顧問の東京大学の古井先生はじめアドバイザーの先生方のご指導を戴き、健診結果を活用した分析データに基づく効果的な保険事業の構築を目標に掲げ、参加健保間で性別や年齢で階層区分した「健康分布図」により経年変化を比較し、自健保の特徴や課題の把握に努めました。また、健康の程度や改善の状況を示す評価指標を検討し、健康度の高い健保における保健事業について考察するなど幅広い活動を行いました。

健診事業のあり方研究会は、参加健保の事例共有を中心として情報交換をしました。各健保の実情や課題の中から関心の高いテーマを選定し、新たな施策や運用の見直しを検討する上での情報を得ることができました。さらに、被扶養者健診受診率向上を目的として推進する会会員健保への調査という形で情報収集し、統計的に解析することで、効果的な施策を導くことに取り組みました。また次年度研究活動を見据え、『職域におけるがん検診マニュアル』をベースに、がん検診に関する課題を学びました。

特定保健指導応用研究会は、「第3期特定保健指導に対応した自健保の方向性を見出せるようになる」「自健保にマッチしたリピーター対策を講じることができるようになる」「自健保にマッチした委託業者の選定、うまくマネージできるようになる」という3つの目標を掲げて活動し、健保間の情報交換を更に進めていくことや委託業者の評判・評価についての情報交換などを行いました。

女性の健康研究会は、平成30年12月13日に「女性の健康シンポジウム」を開催し、300名を超える参加者に女性の健康啓発を行いました。また、女性

の健康学校（ジョイ・ラボ）で「働く女性の健康」をテーマに年3回講義を担当するなどの外部発信を行いました。

シニアの健康研究会は、高齢者医療制度や納付金への理解を深めるとともに、シニアの健康上の特性にあった健診や保健指導のあり方、シニア層向けの健康維持や適正受診への啓発・アプローチ方法について、各健保の持つ知見・ノウハウの共有・研究を行いました。

たばこ対策研究会は、職場のたばこ（喫煙）対策の推進を通して「能動喫煙・受動喫煙による健康被害の防止を図ること」「医療費の適正化を図ること」を目的に活動し、職場のたばこ対策を把握することや打つべき対策を明確にすることなどに取り組み、有効で最新のたばこ対策の情報共有や喫煙者に共感とお得感を与える「禁煙サポート動画」「禁煙トリビア」などの作成を行いました。

ポピュレーションアプローチ研究会は、「目的」「評価」「コラボ」「人を動かすスキル」の4つがポピュレーションアプローチの成功のために重要であることを認識し、行動経済学やマーケティングの考え方などを学びました。特に、昨年度から教えを受けている東京大学の奥原剛先生による「相手に響く伝え方」については、実践・成功事例を共有しました。

柔整問題研究会は、療養費の不正請求への審査・点検のノウハウを共有し、参加メンバーのスキルアップを図り、国民健康保険や後期高齢者医療広域連合などの他の保険者のほか、日本臨床整形外科学会や柔整施術者とも意見交換を行いました。さらに、目黒区の広告・看板調査を実施し、現状の柔整に関する広告の問題点について全国大会での発表と関係機関への報告を実施しました。

くすり研究会は、共通目標として「保険者ができる医療費削減と健康被害削減」を掲げ、「ジェネリック推進では使用感や金額視点でのアプローチ」と「ポリファーマシーとしての薬物有害事象や重複投薬対策等」をテーマとして活動し、平成30年10月26日にはジェネリック医薬品製造工場の見学を実施しました。

扶養認定基準研究会は、参加健保に有用な実務情報を共有する事を目的とした活動を行いました。活動の中心は参加メンバー同士の意見交換や情報共有等のグ



ループワークでしたが、日々の業務の悩みも相談し合えるよう横の繋がりを深める交流の場としても活動しました。

そして、これら全ての研究会が、平成30年6月26日に開催された平成30年度研究会活動計画発表会にて活動計画を発表し、平成31年3月20日に開催された平成30年度研究会活動報告会にて活動成果を発表しました。どの研究会もそれぞれに具体的な成果をあげており、当研究会活動は本会の中核的な事業であると言うにふさわしいものとなっています。

#### (4) 第7回保険者機能推進全国大会

「保険者機能の原点を追求する」というテーマを掲げて、平成30年11月26日に7回目となる保険者機能推進全国大会を開催しました。このテーマを取り上げるにあたり「保険者機能の原点を追求するために ～良質な医療の提供と保険者の責務～」という演題にて放送大学客員教授の田中耕太郎先生より基調講演をいただきました。

そして後半には、レセプト・健診データ分析研究会、健診事業のあり方研究会、ポピュレーションアプローチ研究会、柔整問題研究会、くすり研究会の5つの研究会がそれぞれ成果発表を行いました。全国大会に参加した研究会の数はこれまでで最多となりました。

#### (5) 医療保険制度ゼミナール

当ゼミナールは、本会の基本機能である「保険者機能を推進する」を軸に、厚労省・財務省、アカデミア、医療提供側、患者団体、メディア等の保険者を取り巻くステークホルダーに講義をお願いし、それを通じバランス感覚を持って将来に提言ができる保険者を育てることを目指しています。本年度も、以下のとおり多彩なステークホルダーを積極的に組み入れ、広くディスカッションすることで会員健保の提言につながる活動を推進しました。

第17回「平成30年度診療報酬改定概要」（保険者）

第18回「社会保障と財政」（行政）

第19回「国保データベースから見えること」（アカデミア）

第20回「メディアが見た『健康格差』実態と処方箋」（メディア）

#### (6) 基礎知識研修会

当研修会は、主に一般職員を対象として時節柄関心の高いテーマをその都度取り上げて開催しており、テーマの選定や研修会の開催に当たっては、会員健保から募ったメンバーによる運営委員会を設置し、会員健保のニーズに応えられるよ

う検討を行ったうえで運営しています。本年度は「第2期データヘルス計画スタート 保健事業進化へのプロセス」をテーマに以下とおり開催しました。

平成30年度第1回

「予防・健診事業の力配分」(コニカミノルタ健康保険組合)

「被保険者の特定保健指導で成果を出すポイント」(ボッシュ健康保険組合)

「被扶養者の健診に逃げずに取り組む」(ヤマトグループ健康保険組合)

平成30年度第2回

「重症化予防への取り組み」(三菱電機健康保険組合・日本アイ・ビー・エム健康保険組合)

「特定保健指導第3期について」(特定保健指導応用研究会・ヤマハ健康保険組合・パナソニック健康保険組合)

#### (7) 常務理事ゼミナール

当ゼミナールは、担当役員と幹事がファシリテートする形で参加者が自由な意見交換を行い、情報共有や意見交換をする自主勉強会として、原則として毎月1回、2時間枠で開催しています。平成30年度は「ポピュレーションアプローチ」「たばこ対策」「女性の健康」「健診事業」「職域におけるがん対策と現在のがん検診の実情、がん検診の将来」「薬の基本情報、ジェネリック医薬品」「厚生局による監査、その後の改善策」「シニアの健康」「健康経営のすすめ方」「事業主のニーズを保健事業に活かす」をテーマとして取り上げ、2.(3)に記載したとおり8月と1月を除く10回の開催となりました。

## 2. 事業の実施状況

### (1) 研究会

#### ① レセプト・健診データ分析研究会

- 第1回 平成30年4月24日 東京大学伊藤国際學術センター
- 第2回 平成30年5月24日 東京大学伊藤国際學術センター
- 第3回 平成30年6月15日 オリnpas株式会社
- 第4回 平成30年7月17日 東京大学伊藤国際學術センター
- 第5回 平成30年8月22日 東京大学伊藤国際學術センター
- 第6回 平成30年9月12日 東京大学伊藤国際學術センター
- 第7回 平成30年10月11日～12日（合宿）レークさがわ
- 第8回 平成30年11月15日 東京大学伊藤国際學術センター
- 第9回 平成30年12月13日 東京大学伊藤国際學術センター
- 第10回 平成31年1月23日 東京大学伊藤国際學術センター
- 第11回 平成31年3月6日 東京大学伊藤国際學術センター

#### ② 健診事業のあり方研究会

- 第1回 平成30年4月26日 本会事務所
- 第2回 平成30年5月16日 本会事務所
- 第3回 平成30年6月20日 本会事務所
- 第4回 平成30年7月25日 本会事務所
- 第5回 平成30年8月22日 本会事務所
- 第6回 平成30年9月26日 本会事務所
- 第7回 平成30年10月24日 本会事務所
- 第8回 平成30年11月28日 本会事務所
- 第9回 平成30年12月19日 本会事務所
- 第10回 平成31年2月27日 本会事務所
- 第11回 平成31年3月27日 本会事務所

#### ③ 特定保健指導応用研究会

- 第1回 平成30年5月16日 小松製作所健康保険組合
- 第2回 平成30年6月20日 丸井健康保険組合
- 第3回 平成30年7月25日 丸井健康保険組合
- 第4回 平成30年9月19日 TDK柳橋倶楽部
- 第5回 平成30年10月17日 ニコン健康保険組合
- 第6回 平成30年11月21日 日本航空健康保険組合

- 第7回 平成30年12月12日 丸井健康保険組合
- 第8回 平成31年1月16日 小松製作所健康保険組合
- 第9回 平成31年2月27日 ニチレイ健康保険組合
- 第10回 平成31年3月22日 B I J健康保険組合

#### ④ 女性の健康研究会

- 第1回 平成30年4月12日 本会事務所
- 第2回 平成30年5月11日 本会事務所
- 第3回 平成30年6月27日 丸井健康保険組合
- 第4回 平成30年7月20日 健保連東京連合会
- 第5回 平成30年8月10日 健保連東京連合会
- 第6回 平成30年9月14日 日本航空株式会社
- 第7回 平成30年10月1日 トッパングループ健康保険組合
- 第8回 平成30年10月11日 本会事務所
- 第9回 平成30年11月1日 野村証券健康保険組合
- 第10回 平成30年11月27日 野村証券健康保険組合
- 第11回 平成31年1月11日 本会事務所
- 第12回 平成31年3月8日 健保連東京連合会

#### ⑤ シニアの健康研究会

- 第1回 平成30年5月10日 丸井健康保険組合
- 第2回 平成30年6月12日 丸井健康保険組合
- 第3回 平成30年7月17日 丸井健康保険組合
- 第4回 平成30年9月11日 丸井健康保険組合
- 第5回 平成30年10月15日 丸井健康保険組合
- 第6回 平成30年11月13日 丸井健康保険組合
- 第7回 平成30年12月11日 C&Rグループ健康保険組合
- 第8回 平成31年1月18日 日本航空健康保険組合
- 第9回 平成31年3月15日 テレビ朝日健康保険組合

#### ⑥ たばこ対策研究会

- 第1回 平成30年5月11日 MSD健康保険組合
- 第2回 平成30年6月15日 三菱電機東京ビル
- 第3回 平成30年7月6日 MSD健康保険組合
- 第4回 平成30年8月24日～25日(合宿) 小松製作所健康保険組合城ヶ崎荘
- 第5回 平成30年9月7日 ニチレイ健康保険組合
- 第6回 平成30年10月19日 ニチレイ健康保険組合

- 第7回 平成30年11月2日 MSD健康保険組合
- 第8回 平成30年12月14日 キリンビール横浜工場
- 第9回 平成31年1月11日 MSD健康保険組合
- 第10回 平成31年3月15日 丸井健康保険組合

#### ⑦ ポピュレーションアプローチ研究会

- 第1回 平成30年5月17日 丸井健康保険組合
- 第2回 平成30年6月7日 丸井健康保険組合
- 第3回 平成30年7月12日 三越伊勢丹健康保険組合
- 第4回 平成30年9月13日 丸井健康保険組合
- 第5回 平成30年10月4日 全日本空輸健康保険組
- 第6回 平成30年11月8日 ソニー健康保険組合
- 第7回 平成30年12月21日 キリンビール健康保険組合
- 第8回 平成31年1月17日 a z b i lグループ健康保険組合
- 第9回 平成31年2月14日 B I J健康保険組合
- 第10回 平成31年3月7日 B I J健康保険組合

#### ⑧ 柔整問題研究会

- 第1回 平成30年4月19日 丸井健康保険組合
- 第2回 平成30年5月14日 丸井健康保険組合
- 第3回 平成30年6月15日 ブリヂストン健康保険組合
- 第4回 平成30年7月17日 a z b i lグループ健康保険組合
- 第5回 平成30年9月14日 キリンビール横浜工場
- 第6回 平成30年10月19日 a z b i lグループ健康保険組合
- 第7回 平成30年11月15日 丸井健康保険組合
- 第8回 平成30年12月21日 丸井健康保険組合
- 第9回 平成31年1月25日 丸井健康保険組合
- 第10回 平成31年2月22日 丸井健康保険組合
- 第11回 平成31年3月22日 太陽生命保険株式会社神田ビル

#### ⑨ くすり研究会

- 第1回 平成30年4月18日 国際興業健康保険組合
- 第2回 平成30年5月17日 健保連東京連合会
- 第3回 平成30年6月20日 日本航空健康保険組合
- 第4回 平成30年7月12日 日本ヒューレット・パッカー健康保険組合
- 第5回 平成30年9月13日 健保連東京連合会

- 第6回 平成30年10月26日～27日(合宿)東京電子機械健保組合研修所
- 第7回 平成30年11月7日 国際興業健康保険組合
- 第8回 平成30年12月17日 グラクソ・スミスクライン健康保険組合
- 第9回 平成31年1月23日 ノバルティス健康保険組合
- 第10回 平成31年2月14日 健保連東京連合会
- 第11回 平成31年3月13日 丸井健康保険組合

#### ⑩ 扶養認定基準研究会

- 第1回 平成30年5月18日 丸井健康保険組合
- 第2回 平成30年6月14日 TDK柳橋倶楽部
- 第3回 平成30年7月12日 ノバルティス健康保険組合
- 第4回 平成30年9月14日 丸井健康保険組合
- 第5回 平成30年10月19日 ニコン健康保険組合
- 第6回 平成30年11月16日 丸井健康保険組合
- 第7回 平成30年12月19日 TDK柳橋倶楽部
- 第8回 平成31年1月18日 株式会社ディスコ
- 第9回 平成31年2月15日 丸井健康保険組合
- 第10回 平成31年3月13日 TDK本社

(2)シンポジウム、研修会、発表会、ほか

| 月  | 日  | 行 事 名  | 会 場                       |
|----|----|--|---------------------------|
| 4  | 16 | 第17回医療保険制度ゼミナール<br>テーマ：平成30年度診療報酬改定の概要<br>講 師：健康保険組合連合会<br>理事 幸野庄司氏  | 健保連東京連合会<br>3階大会議室        |
| 6  | 5  | 平成30年度 第1回基礎知識研修会<br>テーマ：第2期データヘルス計画スタート<br>保健事業進化へのプロセス<br>講 師：本会会員3健保の取組み（事例発表）<br>①コニカミノルタ健康保険組合<br>②ボッシュ健康保険組合<br>③ヤマトグループ健康保険組合   | 健保連東京連合会<br>3階大会議室        |
| 6  | 26 | 平成30年度 研究会活動計画発表会  | 電設健保会館<br>5階講堂            |
| 7  | 23 | 第18回医療保険制度ゼミナール<br>テーマ：社会保障と財政<br>講 師：財務省主計局法規課<br>課長 阿久澤孝氏  | 石油製品販売健康<br>保険組合<br>3C会議室 |
| 9  | 28 | 第19回医療保険制度ゼミナール<br>テーマ：国保データベースから見えること<br>～健保ができる分析手法の実践～<br>講 師：国立保健医療科学院<br>生涯健康研究部部长 横山徹爾氏  | 健保連東京連合会<br>3階大会議室        |
| 10 | 16 | 平成30年度 第2回基礎知識研修会<br>テーマ：第2期データヘルス計画スタート<br>保健事業進化へのプロセス<br>1. 重症化予防への取組み（事例発表）<br>①三菱電機健康保険組合<br>②日本アイ・ビー・エム健康保険組合<br>2. 特定保健指導第3期について（事例発表）<br>①特定保健指導応用研究会<br>②ヤマハ健康保険組合<br>③パナソニック健康保険組合 | 健保連東京連合会<br>3階大会議室        |
| 11 | 26 | 第7回保険者機能推進全国大会<br>・開会挨拶 会長 小玉道雄<br>・来賓祝辞<br>厚生労働省保険局保険課長 安藤公一氏<br>健康保険組合連合会副会長 佐野雅宏氏<br>・基調講演<br>「保険者機能の原点を追求するために<br>～良質な医療の提供と保険者の責務～」<br>講師：放送大学客員教授 田中耕太郎氏                               | 星陵会館<br>2階ホール             |

|     |     |   |                       |
|-----|-----|---|-----------------------|
|     |     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・研究会成果発表 <ul style="list-style-type: none"> <li>①レセプト・健診データ分析研究会 <ul style="list-style-type: none"> <li>- 年齢階層別リスク割合の経年分布図</li> <li>- 健保の特徴と課題を見える化するシンプルな指標</li> </ul> </li> <li>②健診事業のあり方研究会 <ul style="list-style-type: none"> <li>- 被扶養者健診の運用に関するアンケート結果（運用と受診率の相関）</li> <li>- 健診事業に係る個人情報の取り扱いに関する事業主連携のあり方</li> </ul> </li> <li>③ポピュレーションアプローチ研究会 <ul style="list-style-type: none"> <li>- 伝え方：伝えたいことを伝わるようにするには？</li> <li>- 人を動かす：伝わっても行動変容につながらない人を動かすには？</li> </ul> </li> <li>④柔整問題研究会 <ul style="list-style-type: none"> <li>柔道整復師法第 24 条の広告内容規制に関する現地調査結果とその実態の発表</li> </ul> </li> <li>⑤くすり研究会 <ul style="list-style-type: none"> <li>- ジェネリック医薬品の数量シェア 80%達成に向けた、薬剤費からみたデータ分析や加入者への効果的な対策</li> <li>- ポリファーマシー（多剤併用・処方）による副作用の発現、薬剤費の押し上げの対策</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul> |                       |
| 1 2 | 1 3 | <p>第 4 回女性の健康シンポジウム<br/>「働く女性の健康を考える」<br/>～女性の健康が会社を成長させる～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講演 1：「健康経営と女性の健康」<br/>講 師：経済産業省ヘルスケア産業課長<br/>西川和見氏</li> <li>・講演 2：「女性のライフステージと健康」<br/>講 師：ウィミンズ・ウェルネス理事長<br/>対馬ルリ子女性ライフクリニック<br/>銀座院長 対馬ルリ子氏</li> <li>・講演 3：「働く女性と健康について」<br/>講 師：NPO 法人日本子宮内膜症啓発会議<br/>実行委員長・聖路加国際病院副院長<br/>百枝幹雄氏</li> <li>・女性の健康研究会活動報告 <ul style="list-style-type: none"> <li>- 婦人科検診の受診率と今後の課題</li> <li>- 特定健診と女性の健康</li> </ul> </li> <li>・パネルディスカッション<br/>「働く女性の健康支援」</li> </ul>  | 野村証券株式会社<br>本社 7 階ホール |
| 1   | 2 2 | 第 2 0 回医療保険制度ゼミナール  | 丸井健康保険組合              |



|   |    |   |                |
|---|----|---|----------------|
|   |    | <p>テーマ：メディアが見た『健康格差』実態と処方箋 ～NHK スペシャル取材班からの報告～</p> <p>講師：日本放送協会 元健康格差取材班<br/>(現2020オリンピック・パラリンピック実施本部副部長)<br/>神原一光氏</p> | 研修ルーム          |
| 3 | 20 | 平成30年度 研究会活動報告会   | 電設健保会館<br>5階講堂 |

### (3) 常務理事ゼミナール

| 月  | 日  | 開催テーマ                         | 会場    |
|----|----|-------------------------------|-------|
| 4  | 25 | ポピュレーションアプローチ                 | 本会事務所 |
| 5  | 23 | たばこ対策                         | 本会事務所 |
| 6  | 20 | 女性の健康                         | 本会事務所 |
| 7  | 25 | 健診事業                          | 本会事務所 |
| 9  | 19 | 職域におけるがん対策と現在のがん検診の実情、がん検診の将来 | 本会事務所 |
| 10 | 17 | 薬の基本情報、ジェネリック医薬品              | 本会事務所 |
| 11 | 21 | 厚生局による監査、その後の改善策              | 本会事務所 |
| 12 | 19 | シニアの健康                        | 本会事務所 |
| 2  | 20 | 健康経営のすすめ方                     | 本会事務所 |
| 3  | 27 | 事業主のニーズを保健事業に活かす              | 本会事務所 |

### 3. 役員会等に関する事項

| 月 | 日  | 会 議 名   | 会 場   |
|---|----|---|-------|
| 4 | 10 | 書面決議<br>新入会健保承認の件   | —     |
| 4 | 23 | 4月正副会長会議  | 本会事務所 |
| 4 | 23 | 平成30年度第1回(4月)定例理事会<br>決議事項<br><ul style="list-style-type: none"> <li>・ 6月総会に上程する副会長候補の件</li> <li>・ 新入会員承認の件</li> <li>・ 平成30年度基礎知識研修会運営委員会の件</li> <li>・ 研究会への学識経験者・外部事業者継続参加の件</li> <li>・ 平成30年度第2回(6月)定例理事会開催の件</li> </ul>  | 本会事務所 |
| 5 | 14 | 5月正副会長会議  | 本会事務所 |
| 5 | 23 | 書面決議<br>新入会健保承認の件   | —     |
| 5 | 25 | 書面決議<br>新入会健保承認の件   | —     |
| 6 | 4  | 6月正副会長会議  | 本会事務所 |
| 6 | 4  | 平成30年度第2回(6月)定例理事会<br>決議事項<br><ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第16回定時社員総会に上程する理事候補および柔整問題研究会の担当理事の件</li> <li>・ 平成29年度事業報告承認の件</li> <li>・ 第16回定時社員総会第1号議案(第8期(平成29年度)計算書類)の件</li> <li>・ 第16回定時社員総会招集通知の件</li> <li>・ 平成30年度研究会活動計画発表会開催案内の件</li> <li>・ 研究会合同懇親会開催の件</li> <li>・ アクサ生命健康保険組合・TOTO健康保険組合入会の件</li> <li>・ 研究会への学識経験者・外部事業者参加の件</li> <li>・ 第19回医療保険制度ゼミナール開催の件</li> <li>・ 平成30年度第2回基礎知識研修会開催の件</li> <li>・ 平成30年度第3回(9月)定例理事会開催の件</li> </ul> | 本会事務所 |

|    |     |  |                |
|----|-----|--|----------------|
| 6  | 2 1 | 書面決議<br>第18回医療保険制度ゼミナール開催の件  | —              |
| 6  | 2 6 | 第16回定時社員総会<br>報告事項<br>・ 第8期（平成29年度）事業報告の件<br>・ 監事の監査結果報告の件<br>決議事項<br>・ 第8期（平成29年度）計算書類の件<br>・ 理事副会長補充選任の件<br>・ 理事補充選任の件<br>・ 理事15名、役付理事6名、代表理事2名選任の件<br>・ 監事2名選任の件              | 電設健保会館<br>5階講堂 |
| 7  | 6   | 7月正副会長会議   | 本会事務所          |
| 8  | 6   | 8月正副会長会議   | 本会事務所          |
| 9  | 3   | 9月正副会長会議   | 本会事務所          |
| 9  | 3   | 平成30年度第3回（9月）定例理事会<br>決議事項<br>・ 第7回保険者機能推進全国大会発表研究会決定の件<br>・ 女性の健康研究会シンポジウムの開催の件<br>・ PHC健康保険組合入会の件<br>・ 健診事業のあり方研究会への学識経験者参加の件<br>・ 平成30年度第4回（11月）定例理事会開催の件                     | 本会事務所          |
| 10 | 1 5 | 10月正副会長会議  | 本会事務所          |
| 11 | 1 9 | 11月正副会長会議  | 本会事務所          |
| 11 | 1 9 | 平成30年度第4回（11月）定例理事会<br>決議事項<br>・ 平成30年度中間決算承認の件<br>・ 第8回保険者機能推進全国大会開催の件<br>・ 平成31年度事業企画委員会の件<br>・ 平成31年度研究会テーマに関するアンケート実施の件<br>・ 第20回医療保険制度ゼミナール開催の件<br>・ 平成30年度第5回（1月）定例理事会開催の件 | 本会事務所          |
| 12 | 1 4 | 12月正副会長会議  | 本会事務所          |
| 12 | 2 0 | 書面決議<br>本会事務局パソコン購入による予備費充当に伴う<br>予算変更承認の件   | —              |
| 1  | 2 1 | 1月正副会長会議   | 本会事務所          |

|   |     |  |       |
|---|-----|--|-------|
| 1 | 2 1 | 平成30年度第5回(1月)定例理事会<br>決議事項<br><ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成31年度事業方針の件</li> <li>・ 平成31年度研究会活動及び平成31年度設置研究会の件</li> <li>・ 平成31年度医療保険制度ゼミナールの件</li> <li>・ 平成31年度基礎知識研修会の件</li> <li>・ 平成31年度常務理事ゼミナールの件</li> <li>・ 第8回保険者機能推進全国大会開催方針の件</li> <li>・ 健保業務効率化プロジェクトの正式発足の件</li> <li>・ 平成31年度事務所休業期間の件</li> <li>・ 平成31年度事業実施基本スケジュールの件</li> <li>・ 平成30年度第6回(3月)定例理事会開催の件</li> </ul>   | 本会事務所 |
| 2 | 8   | 2月正副会長会議   | 本会事務所 |
| 2 | 1 8 | 書面決議<br>新入会健保承認の件  | —     |
| 3 | 4   | 3月正副会長会議   | 本会事務所 |
| 3 | 4   | 平成30年度第6回(3月)定例理事会<br>決議事項<br><ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第17回定時社員総会第1号議案(平成31年度事業計画案承認の件)の件</li> <li>・ 第17回定時社員総会第2号議案(平成31年度予算案承認の件)の件</li> <li>・ 第17回定時社員総会第3号議案(理事補充選任の件)の件</li> <li>・ 第17回定時社員総会第4号議案(会長選任の件)の件</li> <li>・ 第17回定時社員総会第5号議案(副会長補充選任の件)の件</li> <li>・ 第17回定時社員総会第6号議案(代表理事選任の件)の件</li> <li>・ 第17回定時社員総会第7号議案(監事補充選任の件)の件</li> <li>・ 特別顧問の委嘱の件</li> <li>・ 第18回および第19回定時社員総会開催日の件</li> <li>・ 新入会員承認の件</li> <li>・ 第21回医療保険制度ゼミナール開催の件</li> <li>・ 平成31年度第1回基礎知識研修会開催の件</li> <li>・ 平成31年度第1回(4月)定例理事会開催の件</li> </ul> | 本会事務所 |
| 3 | 1 8 | 書面決議<br>新入会健保承認の件  | —     |

|   |    |   |                |
|---|----|---|----------------|
| 3 | 20 | 第17回定時社員総会<br>決議事項<br><ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成31年度事業計画案承認の件</li> <li>・ 平成31年度予算案承認の件</li> <li>・ 理事補充選任の件</li> <li>・ 会長選任の件</li> <li>・ 副会長補充選任の件</li> <li>・ 代表理事選任の件</li> <li>・ 監事補充選任の件</li> </ul> | 電設健保会館<br>5階講堂 |
| 3 | 28 | 書面決議<br>新入会健保承認の件   | —              |

#### 4. 重要な契約に関する事項

| 契 約 先       | 契 約 内 容           | 契 約 金 額      | 契 約 期 間                          |
|-------------|-------------------|--------------|----------------------------------|
| 大竹リース株式会社   | 事務所賃貸借契約          | 月額 256,500 円 | H29. 04. 01 から<br>H31. 03. 31 まで |
| リコーリース株式会社  | カラー複合機リース契約       | 月額 17,496 円  | H30. 02. 01 から<br>R5. 01. 31 まで  |
|             | 電話機リース契約          | 月額 6,372 円   | H26. 10. 01 から<br>R2. 09. 30 まで  |
|             | フォーティゲート契約        | 月額 9,828 円   | H27. 08. 01 から<br>R2. 07. 31 まで  |
| リコージャパン株式会社 | B Bパック契約ルーター      | 月額 3,564 円   | 使用開始日<br>H27. 07. 30             |
|             | B Bパック契約 LAN フォルダ | 月額 5,400 円   | H30. 03. 01 から<br>R3. 02. 28 まで  |
| 株式会社法研      | 業務委託基本契約書覚書       |              | H27. 10. 01 から<br>H31. 03. 31 まで |
|             | レンタルサーバ・サービス契約    | 年額 440,640 円 | H28. 04. 01 から<br>H31. 03. 31 まで |
|             | ウェブサイト保守契約        | 年額 259,200 円 | H28. 04. 01 から<br>H31. 03. 31 まで |
| 株式会社大塚商会    | たよれーる どこでもキャビネット  | 月額 16,200 円  | H29. 12. 01 から<br>H30. 05. 31 まで |
|             | たよれーる どこでもキャビネット  | 月額 18,900 円  | H30. 06. 01 から<br>H30. 06. 30 まで |
|             | たよれーる どこでもキャビネット  | 月額 21,600 円  | H30. 07. 01 から<br>H31. 03. 31 まで |

## 5. 財産状態及び正味財産増減の状況並びに収支の推移

(単位：千円)

| 区 分         | 第5期<br>平成26年度 | 第6期<br>平成27年度 | 第7期<br>平成28年度 | 第8期<br>平成29年度 | 第9期<br>平成30年度 |
|-------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 資 産 合 計     | 7,977         | 7,399         | 7,272         | 7,305         | 7,258         |
| 負 債 合 計     | 124           | 404           | 124           | 161           | 161           |
| 正 味 財 産 合 計 | 7,853         | 6,995         | 7,148         | 7,144         | 7,097         |
| 経 常 収 益 計   | 15,805        | 15,250        | 16,205        | 17,169        | 17,689        |
| 経 常 費 用 計   | 13,186        | 16,038        | 15,982        | 17,104        | 17,666        |
| 当期一般正味財産増減額 | 2,649         | △858          | 153           | △5            | △47           |
| 前期繰越収支差額    | 3,851         | 6,653         | 4,727         | 4,938         | 5,270         |
| 事業活動収入計     | 15,805        | 15,530        | 15,925        | 17,169        | 17,689        |
| 事業活動支出計     | 13,186        | 17,385        | 15,645        | 16,767        | 17,329        |
| 当期収支差額      | 2,802         | △1,926        | 210           | 332           | 290           |
| 次期繰越収支差額    | 6,653         | 4,727         | 4,938         | 5,270         | 5,560         |



### Ⅲ 本会の対処すべき課題

#### 1. 本会事業の見直しの検討について

本会の設立の趣旨はⅠの「2. 定款に定める目的」に記載したとおりですが、この設立趣旨に則って事業を見直すべきではないかとの議論が平成30年度の事業企画委員会においてなされ、本会全体の活動として取り組むべき課題として次の2件が検討されました。

##### (1) 健保マネジメント力強化に向けた「場」の提案

- ① 今、健保は保険者機能をさらに発揮する(財政問題はもとより、データヘルス、コラボヘルス、医療費適正化、オンライン資格確認などのICT化推進、etc)ために、マネジメント力強化がますます求められている。
- ② 「保険者判断」のもと、健保共通の判断・進め方が熟成せず、非効率な運営が繰り返されている(常務理事が変わると施策が変わる、紙と印鑑の世界、各健保の力が結集されにくいなど)。
- ③ 保険料率の上昇、解散の流れに対し、「保険者機能の強化」の前提として、「マネジメントの効いた効率的な運営+健保間の連携強化」をもって次世代にバトンをつなぐ道筋とする必要がある。

以上の課題に対し、意見を吸い上げ、話し合う「場」を設置して課題認識を共通化し、本会として取り組むべき優先順位を確認することを目的として、平成30年度より試行的に「健保業務効率化プロジェクト」を立ち上げました。当プロジェクトは会合を重ねてテーマ選定を行ってきましたが、平成31年度よりその検討対象を絞り込んだうえで、本会の正式な機関として活動することといたします。

##### (2) 研究会のあり方の発展的な見直し

- ① 運営を研究会ごとの自主性に委ねてきたこともあり、研究会により目指している方向性が分かれ、研究会本来の目的である「成果」を目指す研究会と、「情報共有、育成」に重点が置かれている研究会が混在している。
- ② 研究会によっては、リーダー・担当理事の熱意と裏腹の負荷によって運営レベルが維持されており、また、研究会参加者数の増加で、その運営方式、会場手配など運営面における検討課題も顕在化している。

以上の課題を解決する「場」としてプロジェクトを新設するという議論もありましたが、本会として注力すべき事業を明確化するとともに、研究会の目的は、

「世の中への提言につながる、推進する会全体に資する、成果物」であることを再確認すること、一方、「情報共有、育成」といった意義に関しては、その役割の大きさ、価値の高さを評価し、今後の運営方法を平成31年度再度検討することとしました。

上記（１）、（２）の議論の中で、新たな課題も明確となりました。

### （３）今後の運営体制について

研究会の課題（２）－②でも触れましたが、会の運営が一部の方の熱い想いに過度に依存している状況は、本会事業の持続性に懸念材料として浮上しております。また加入健保数は100を超え、事務連絡のみならず、IT、個人情報管理などの事務局機能の強化も求められています。

以上これら3点の課題につきましては、平成31年度のプロジェクト並びに事業企画委員会などでの議論により、解決に向けた方向性を検討して参ります。

## 2. 政策提言について

本会が外部への影響力を持つことも保険者機能の推進のうえで重要であると考えています。そのために医療保険制度ゼミナールの開催を通じて政策提言能力を持つ保険者の育成を図り、保険者機能推進全国大会を開催することによって本会の会員以外への情報発信も行ってきました。また、上記の1.（1）で述べたように、次年度からは健保業務効率化プロジェクトも正式に発足いたします。これらの取り組みをさらに大きな成果へと結びつけるためには、本会がイベントの企画・運営・遂行だけにとどまらず、積極的に外部への働きかけを行っていく必要があります。本会の事業を通じて習得した医療や社会保障などの知識に基づき、外部のチャネル等も利用して本会としての主張を発信する機会を持ち、そうした経験を積み重ねていくことにより、政策提言へと繋げていく努力を引き続き継続してまいります。

## IV 決算期後に生じた本会の状況に関する重要な事実

特にありません。

平成30年度  
**計 算 書 類**

自 平成30年 4月 1日  
至 平成31年 3月31日

一般社団法人 保険者機能を推進する会

# 貸借対照表

平成31年3月31日現在

(単位:円)

| 科 目        | 平成30年度    | 平成29年度    | 増 減       |
|------------|-----------|-----------|-----------|
| I 資産の部     |           |           |           |
| 1. 流動資産    |           |           |           |
| 現金預金       | 5,720,692 | 5,430,973 | 289,719   |
| 流動資産合計     | 5,720,692 | 5,430,973 | 289,719   |
| 2. 固定資産    |           |           |           |
| 無形固定資産     |           |           |           |
| ソフトウェア     | 336,960   | 673,920   | △ 336,960 |
| その他投資等     |           |           |           |
| 事務所保証金     | 1,200,000 | 1,200,000 | 0         |
| 固定資産合計     | 1,536,960 | 1,873,920 | △ 336,960 |
| 資産合計       | 7,257,652 | 7,304,893 | △ 47,241  |
| II 負債の部    |           |           |           |
| 流動負債       |           |           |           |
| 未払費用       | 54,000    | 54,000    | 0         |
| 未払法人税等     | 70,000    | 70,000    | 0         |
| 預り金        | 37,020    | 37,020    | 0         |
| 流動負債合計     | 161,020   | 161,020   | 0         |
| 負債合計       | 161,020   | 161,020   | 0         |
| III 正味財産の部 |           |           |           |
| 一般正味財産     |           |           |           |
| 正味財産合計     | 7,096,632 | 7,143,873 | △ 47,241  |
| 負債及び正味財産合計 | 7,257,652 | 7,304,893 | △ 47,241  |

# 正味財産増減計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:円)

| 科 目                | 平成30年度          | 平成29年度         | 増 減             |
|--------------------|-----------------|----------------|-----------------|
| I 一般正味財産増減の部       |                 |                |                 |
| 1. 経常増減の部          |                 |                |                 |
| (1) 経常収益           |                 |                |                 |
| 受取会費               | 14,590,000      | 13,826,000     | 764,000         |
| 受取一般事業収入           | 3,018,000       | 3,292,350      | △ 274,350       |
| 受取雑収入              | 80,581          | 50,578         | 30,003          |
| 事業収益               | 17,688,581      | 17,168,928     | 519,653         |
| 経常収益計              | 17,688,581      | 17,168,928     | 519,653         |
| (2) 経常費用           |                 |                |                 |
| 事業活動費              |                 |                |                 |
| 総会費                | 1,050,004       | 968,888        | 81,116          |
| 事業費                | 4,156,160       | 4,598,817      | △ 442,657       |
| 事業活動費計             | 5,206,164       | 5,567,705      | △ 361,541       |
| 管理費                |                 |                |                 |
| 給与手当               | 3,760,169       | 3,823,572      | △ 63,403        |
| 業務委託費              | 2,411,765       | 1,683,329      | 728,436         |
| システム管理費            | 950,940         | 765,720        | 185,220         |
| システム改善費            | 0               | 183,600        | △ 183,600       |
| 会議費                | 36,590          | 30,729         | 5,861           |
| 交通費                | 15,166          | 9,594          | 5,572           |
| 通信運搬費              | 232,454         | 241,993        | △ 9,539         |
| 事務費                | 625,571         | 358,858        | 266,713         |
| 印刷費                | 140,833         | 234,179        | △ 93,346        |
| 水道光熱費              | 353,592         | 349,968        | 3,624           |
| レンタル費              | 286,416         | 281,556        | 4,860           |
| 事務所家賃              | 3,078,000       | 3,078,000      | 0               |
| 減価償却費              | 336,960         | 336,960        | 0               |
| 租税公課               | 41,800          | 10,600         | 31,200          |
| 雑費                 | 189,402         | 147,170        | 42,232          |
| 管理費計               | 12,459,658      | 11,535,828     | 923,830         |
| 経常費用計              | 17,665,822      | 17,103,533     | 562,289         |
| 当期経常増減額            | 22,759          | 65,395         | △ 42,636        |
| 税引前当期一般正味財産増減額     | 22,759          | 65,395         |                 |
| 法人税等               | 70,000          | 70,000         |                 |
| <b>当期一般正味財産増減額</b> | <b>△ 47,241</b> | <b>△ 4,605</b> | <b>△ 42,636</b> |
| 一般正味財産期首残高         | 7,143,873       | 7,148,478      | △ 4,605         |
| 一般正味財産期末残高         | 7,096,632       | 7,143,873      | △ 47,241        |
| II 正味財産期末残高        | 7,096,632       | 7,143,873      | △ 47,241        |

正味財産増減計算書は企業会計における「損益計算書」に相当する。

**財 産 目 録**  
平成31年3月31日現在

(単位:円)

| 貸借対照表科目 |        | 場所・物量等                        | 使用目的等   | 金 額         |
|---------|--------|-------------------------------|---|-------------|
| (流動資産)  | 現金     | 手元保管                          | 運転資金として   | 11,211      |
|         | 預金     | 三菱UFJ銀行神田駅前支店<br>普通預金<br>定期預金 | 運転資金として<br><br>1,709,481<br>4,000,000                 | 5,709,481   |
| 流動資産合計  |        |                               |   | 5,720,692   |
| (固定資産)  |        |                               |   |             |
| 無形固定資産  | ソフトウェア | ㈱法研への外注で作成したHP                | ソフトウェア取得価額  | 1,684,800   |
|         |        |                               | 減価償却額累計   | △ 1,347,840 |
|         |        |                               | 当期減価償却額   | △ 336,960   |
| その他固定資産 | 事務所保証金 | 大竹リース㈱に対するもの                  | 当期末残高   | 336,960     |
|         |        |                               | 保険者機能を推進する会の事務所(東京都千代田区神田北乗物町11番地 乗物町第一ビル4階) 賃借保証金として | 1,200,000   |
| 固定資産合計  |        |                               |   | 1,536,960   |
| 資産合計    |        |                               |   | 7,257,652   |
| (流動負債)  |        |                               |   |             |
|         | 未払費用   | 金本敏男税理士事務所に対するもの              | 平成30年度分税理士報酬  | 54,000      |
|         | 未払法人税等 | 千代田都税事務所に対するもの                | 法人住民税均等割  | 70,000      |
|         | 預り金    | 神田税務署に対するもの                   | 事務局の源泉徴収税分  | 37,020      |
| 流動負債合計  |        |                               |   | 161,020     |
| 負債合計    |        |                               |   | 161,020     |
| 正味財産    |        |                               |   | 7,096,632   |

**財務諸表に関する注記**

1. 重要な会計方針

(1)リース取引

リース契約 1件当たりのリース料総額が 300万円以下のリース取引については、通常の賃貸借取引に準じた会計処理によっている。

(2)消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理については、税込経理方式によっている。

(3)ソフトウェアの減価償却

ソフトウェアは5年均等償却としている。

2. 会計方針の変更

該当なし

3. 関連当事者との取引の内容

該当なし

4. 重要な後発事象

該当なし

# 収 支 計 算 書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:円)

| 科 目         | 平成30年度<br>変更予算額 | 平成30年度<br>決 算 額 | 差 異         | 平成29年度<br>決 算 額 | 備 考              |
|-------------|-----------------|-----------------|-------------|-----------------|------------------|
| I 事業活動収支の部  |                 |                 |             |                 |                  |
| 1. 事業活動収入   |                 |                 |             |                 |                  |
| (1) 会費収入    | 14,590,000      | 14,590,000      | 0           | 13,826,000      |                  |
| (2) 一般事業収入  |                 |                 |             |                 |                  |
| 臨時会費(総会)    | 840,000         | 900,000         | △ 60,000    | 849,000         |                  |
| 臨時会費(事業)    | 1,670,000       | 2,118,000       | △ 448,000   | 2,443,350       |                  |
| (3) 雑収入     |                 | 80,581          | △ 80,581    | 50,578          |                  |
| 事業活動収入計     | 17,100,000      | 17,688,581      | △ 588,581   | 17,168,928      |                  |
| 2. 事業活動支出   |                 |                 |             |                 |                  |
| (1) 一般事業費支出 |                 |                 |             |                 |                  |
| 総会費支出       | 888,000         | 1,050,004       | △ 162,004   | 968,888         |                  |
| 事業費支出       | 3,250,000       | 4,156,160       | △ 906,160   | 4,598,817       | 930,866円を管理費より振替 |
| 一般事業費支出計    | 4,138,000       | 5,206,164       | △ 1,068,164 | 5,567,705       |                  |
| (2) 管理費支出   |                 |                 |             |                 |                  |
| 給与手当支出      | 4,300,000       | 3,760,169       | 539,831     | 3,823,572       | 539,831円を事業費へ振替  |
| 業務委託費       | 3,000,000       | 2,411,765       | 588,235     | 1,683,329       | 391,035円を事業費へ振替  |
| システム管理費支出   | 972,000         | 950,940         | 21,060      | 765,720         |                  |
| システム改善費支出   | 200,000         | 0               | 200,000     | 183,600         |                  |
| 会議費支出       | 40,000          | 36,590          | 3,410       | 30,729          |                  |
| 交通費支出       | 20,000          | 15,166          | 4,834       | 9,594           |                  |
| 通信運搬費支出     | 250,000         | 232,454         | 17,546      | 241,993         |                  |
| 事務費支出       | 650,000         | 625,571         | 24,429      | 358,858         |                  |
| 印刷費支出       | 250,000         | 140,833         | 109,167     | 234,179         |                  |
| 水道光熱費支出     | 370,000         | 353,592         | 16,408      | 349,968         |                  |
| レンタル費支出     | 300,000         | 286,416         | 13,584      | 281,556         |                  |
| 事務所家賃支出     | 3,078,000       | 3,078,000       | 0           | 3,078,000       |                  |
| 租税公課支出      | 53,000          | 41,800          | 11,200      | 10,600          |                  |
| 雑費支出        | 150,000         | 189,402         | △ 39,402    | 147,170         | 54,000円未払い計上     |
| 管理費支出計      | 13,633,000      | 12,122,698      | 1,510,302   | 11,198,868      |                  |
| 事業活動支出計     | 17,771,000      | 17,328,862      | 442,138     | 16,766,573      |                  |
| 事業活動収支差額    | △ 671,000       | 359,719         | △ 1,030,719 | 402,355         |                  |
| III 予備費支出   | 750,000         | 0               | 750,000     | 0               |                  |
| IV 法人税等支出   | 70,000          | 70,000          | 0           | 70,000          | 70,000円未払い計上     |
| 当期収支差額      | △ 1,491,000     | 289,719         | △ 1,780,719 | 332,355         |                  |
| 前期繰越収支差額    | 5,269,953       | 5,269,953       | 0           | 4,937,598       |                  |
| 次期繰越収支差額    | 3,778,953       | 5,559,672       | △ 1,780,719 | 5,269,953       |                  |

## 収支計算書に関する注記

### 1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未払費用、未払法人税及び預り金を含めている。  
なお、前期末及び当期末残高は、下記2. に記載するとおりである。

### 2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位: 円)

| 科 目      | 前期末残高     | 当期末残高     |
|----------|-----------|-----------|
| 現金預金     | 5,430,973 | 5,720,692 |
| 合 計      | 5,430,973 | 5,720,692 |
| 未払費用     | 54,000    | 54,000    |
| 未払法人税等   | 70,000    | 70,000    |
| 預り金      | 37,020    | 37,020    |
| 合 計      | 161,020   | 161,020   |
| 次期繰越収支差額 | 5,269,953 | 5,559,672 |

### 3. 科目間の流用及び予備費の使用について

#### (1) 科目間の流用

(単位: 円)

| 科 目        | 予 算 額      | 科目間流用額    | 流用後予算額     | 付 記   |
|------------|------------|-----------|------------|---|
| 総会費支出      | 888,000    | 162,004   | 1,050,004  | 臨時会費(総会)収入より充当 60,000円<br>給与手当支出より流用 102,004円                       |
| 事業費支出      | 3,250,000  | 906,160   | 4,156,160  | 臨時会費(事業)収入より充当 448,000円<br>給与手当支出より流用 437,827円<br>業務委託費より流用 20,333円 |
| 管理費－給与手当支出 | 4,300,000  | △ 539,831 | 3,760,169  | 総会費支出へ流用 102,004円<br>事業費支出へ流用 437,827円                              |
| 管理費－業務委託費  | 3,000,000  | △ 59,735  | 2,940,265  | 事業費支出へ流用 20,333円<br>雑費支出へ流用 39,402円                                 |
| 管理費－雑費支出   | 150,000    | 39,402    | 189,402    | 業務委託費より流用 39,402円   |
| 差 引        | 11,588,000 | 508,000   | 12,096,000 |   |

#### (2) 予備費の使用

該当なし

### 4. 平成30年度予算額の表示

平成30年度予算上の会費収入は13,860,000円であったが、会費収入実績額14,590,000円との差額730,000円を予算上の会費収入額に加算して、予算上の会費収入額を決算実績上の会費収入額と同額の14,590,000円で表示するとともに、予算上の予備費額20,000円を730,000円増額し、750,000円と表示のほか、平成30年度予算額の欄には、平成30年12月20日の理事による書面決議された変更予算額を表示している。



## 監査報告書

平成30年4月1日から平成31年3月31日までの第9期事業年度における理事の職務の執行の状況、本会の業務並びに資産及び会計の状況を監査いたしました結果、次のとおり報告します。

### 1 監査の方法及びその内容

監事は、理事及び事務局と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会に出席して理事及び事務局から職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、正副会長会議資料などの重要な書類を閲覧し、業務及び財産の状況を調査し、当該事業年度に係る事業報告について検討した。

さらに、会計帳簿及びこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類等について検討した。

### 2 監査の結果

- (1) 事業報告は法令及び定款に従い当法人の状況を正しく表示しています。
- (2) 理事の職務の遂行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。
- (3) 計算書類等は、当法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に示しています。

令和元年5月15日

一般社団法人保険者機能を推進する会

監 事

糸 井 政 次

印

監 事

熊 木 健 次

印